

2020年1月28日

各位

株式会社ジャパンネット銀行

JNB 投資信託で全取扱ファンドの購入時手数料を無料化 ～さらにキャンペーンで信託報酬をキャッシュバック！～



JNB投資信託は、購入時手数料が
全ファンド 0円。

※ 投資信託(金融商品仲介業を除く)の取り扱いがある銀行で調査(ジャパンネット銀行調べ:2020年1月27日時点)

株式会社ジャパンネット銀行（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：田鎖 智人、以下「ジャパンネット銀行」）では、2020年2月3日（月曜日）より、現在 JNB 投資信託で取り扱う全ファンドの購入時手数料を無料化します。これにより、購入時手数料 0 円のノーロードファンド数は、都市銀行・ネット銀行・新規参入銀行中 No.1（※1）の 361 本になります。

また、2020年2月3日より、信託報酬をキャッシュバックするキャンペーンを実施、購入時手数料無料化と信託報酬のキャッシュバックで、お客さまの資産運用をより強力にサポートいたします。

信託報酬キャッシュバックキャンペーンについて



キャンペーン期間	2020年2月3日（月曜日）～2020年3月31日（火曜日） ※キャッシュバックは2020年4月下旬を予定しています。
キャンペーン内容	キャンペーン期間中、基準日時点（2020年1月31日）に保有していないファンドを新たに購入した方を対象に、そのファンドの残高にかかる毎営業日の信託報酬をキャッシュバックいたします。 ※キャッシュバック額は、ファンド・営業日単位で算出します。

詳しくはキャンペーンページをご覧ください。

JNB 投資信託について

- ・取り扱いファンド数は 361 本で都市銀行・ネット銀行・新規参入銀行中 No.1 (※1)。
- ・つみたて NISA 対象ファンドも 50 本と充実、都市銀行・ネット銀行・新規参入銀行中 No.1 (※1)。
- ・お客様のニーズにあったファンドを厳選し、幅広く取り扱っています。信託報酬業界最低水準の「eMAXIS Slim」シリーズと「<購入・換金手数料なし>」シリーズを取り扱っているのは、銀行ではジャパンネット銀行だけ！ (※1)

※1 投資信託（金融商品仲介業を除く）の取り扱いがある、三井住友銀行、みずほ銀行、三菱 UFJ 銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、ソニー銀行、イオン銀行、ジャパンネット銀行で調査（ジャパンネット銀行調べ：2020 年 1 月 27 日時点）。

今後もジャパンネット銀行は、お客様の資産運用ニーズにお応えできるよう努めてまいります。

以上

株式会社ジャパンネット銀行登録金融機関 関東財務局長（登金）第 624 号
加入する金融商品取引業協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会

JNB 投資信託の重要事項

投資信託は預金ではありません。したがって、投資信託は預金保険の対象ではありません。投資信託には、元本保証および利回り保証のいずれもなく、元本割れが生じるリスクがあります。お取引には所定の手数料等がかかります。ご購入の際には、約款および各ファンドの「目論見書（投資信託説明書）」、目論見書と一体となっている「目論見書補完書面」を必ずご確認ください。このご案内は情報の提供のみを目的としており、投資または特定の商品をお勧めするものではありません。銘柄の選定など、投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。

以上